

令和 6 年度職員採用試験（大学卒業程度）
工業（機械） 専門記述試験（6. 6. 16）

＝ 課 題 ＝

○協働ロボットについて

現場の労働者不足の対策として、産業用ロボットの活用が期待されています。2013 年には労働安全衛生規則が一部改正され、産業用ロボットの中でも、人間と協働で作業ができる「協働ロボット」が近年、作業現場で活躍するようになりました。

従来の産業用ロボット（80W 以上の出力）は作業範囲内において安全柵が必要でしたが、「協働ロボット」では、“安全基準を満たし人間への危険が排除されれば”、安全柵が不要となり、小型・省スペースで自由度の高い作業をさせることができます。

そこで、この「協働ロボット」について、知るところを述べなさい。

また、その活用事例として、導入現場ではどのような使われ方をしているか具体的に答えなさい。